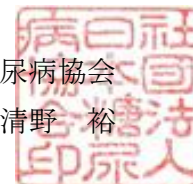


平成 22 年 8 月吉日

医療機関 各位

(社) 日本糖尿病協会
理事長 清野 裕



「糖尿病健康手帳」制作終了と「糖尿病連携手帳」発行について

拝啓 ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は日本糖尿病協会の活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当協会では、1982 年より糖尿病健康手帳を発行し、医療機関に無料配布して日本中の糖尿病患者さんの療養指導に役立てていただいておりますが、このほど、新たに地域連携パスに利用可能な「糖尿病連携手帳」を発行し、従来の健康手帳の制作を終了することになりました。

これは、各地で糖尿病治療における地域連携の枠組みが構築される中、病診連携の重要なツールである連携パス手帳の地域ごとの作成に苦慮されており、日本糖尿病協会に対し、全国のスタンダードとなるような手帳の作成を求める声が多く寄せられたことによるものです。

今回の糖尿病連携手帳の発行に際しては、事前に内容案を公開してパブリックコメントを求めるなど、全国での汎用性を高めるために可能な限り利用者のご意見を反映させるように努めました。今後も、HbA1c の表記統一などの機会を捉えて改訂し、内容をさらに充実させていく予定です。

健康手帳から連携手帳への切替えに際しては、医療機関の皆様にご不便を強いる面もあるかと存じますが、地域連携・病診連携の強化という糖尿病診療の大きな流れに対応する措置として、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

敬具